ボーリング柱状図

調　査　名　液状化対策関連地質調査業務委託その11

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	N－42	調査位置	千葉市美浜区幕張西地区内			北　緯	35° 40′ 1.115″
発注機関	千葉市（主管：都市局都市部市街地整備課）			調査期間	平成 24年 12月 1日 ～ 24年 12月 3日	東　経	140° 2′ 1.268″

孔口標高	TP +3.35m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 西 270° 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機	カノ KR－50	ハンマー落下用具	半自動落下装置
総掘進長	20.46m								エンジン	ヤンマー NFD9	ポンプ	カノ V－5

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	2.75	0.60	0.60		盛土、細砂	暗褐～黄灰			0.00～0.30m暗褐色。0.30～0.60m黄灰色、粘土質細砂である。含水が少ない。
	2.35	0.40	1.00		盛土、砂質シルト	黄灰			
1	1.50	0.85	1.85		盛土、細砂	黄灰～暗青灰～黄灰			1.00～1.30m黄灰色、細砂である。1.30～1.40m黄灰色、シルト質細砂である。1.40～1.60m暗青灰色、細砂である。1.60m以深黄灰色、シルト質細砂である。
2	0.85	0.65	2.50		盛土、貝殻混じり細砂	暗青灰～暗黄灰			貝殻は細片状。1.90m貝殻が密集した層をごく薄く挟む。砂粒子不均一。見掛けの含水が多い。
3	0.25	0.60	3.10		埋土、細砂	暗灰			砂粒子均一。雲母片・シルトが少量混入。見掛けの含水が多い。下端部はシルト質細砂である。
	-0.15	0.40	3.50		埋土、シルト	暗灰			含水が多い。粘性やや強い。
4	-1.10	0.95	4.45		貝殻混じり細砂	暗灰	緩い		貝殻は破片状が主であるが、一部原形を留めているものも存在する。砂粒子均一。雲母片が少量混入。見掛けの含水が多い。
5	-2.65	1.55	6.00		細砂	暗灰	緩い		砂粒子均一。 全体に雲母片・貝殻片が少量混入。 上部は腐植物が少量混入。 見掛けの含水が多い。
6	-3.40	0.75	6.75		細砂	暗灰	緩い		砂粒子均一。 雲母片が微量混入。 見掛けの含水が多い。
7									
8	-5.45	2.05	8.80		細砂	暗灰～暗緑褐	中位の		砂粒子均一。 貝殻片が少量混入。 見掛けの含水が多い。
9									砂粒子均一。 雲母片が少量混入。 全体に見掛けの含水が多い。
10									
11									
12									
13									
14									
15									15m付近より砂鉄が少量混入。
16	-13.00	7.55	16.35		細砂	暗黄褐	中位の～非常に密な		
17	-13.90	0.90	17.25		貝殻混じり細砂	暗黄灰			貝殻は破片状が主体。砂粒子不均一。
	-14.40	0.50	17.75		シルト質細砂	黄褐	中位の		シルト分はほぼ一様に混じる。含水中位。
18	-15.45	1.05	18.80		砂質シルト	黄褐		非常に硬い	粘性中位。含水少ない～中位。 砂分は細砂で、ほぼ一様に混じっている。
19									
20	-16.75	1.30	20.10		軽石	黄褐	緩い		上部は粗粒で、深度につれ中粒～細粒となる。 保水性に富む。
	-17.11	0.36	20.46		砂質シルト	黄灰		硬い	凝灰質である。粘性やや強い。色調に、むらがある。
21									

孔内水位(m)／測定月日：12/11 1.75

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)
1.15～1.45	1	1		2／30
1.45～1.65	1／12	1／12		
1.65～2.15	1／12	1	1／8	3／30
2.15～2.50	1	2／15	2	5／35
2.65～3.00	2／12	1／8	1／15	4／35
3.00～3.50	ハンマー自沈			0／50
3.65～3.95	1／8	2／12	2	5／30
4.15～4.45	2	2	3	7／30
4.65～4.95	1	1／8	2／12	4／30
5.15～5.45	1／8	2／12	2	5／30
5.65～5.95	3	3	3	9／30
6.15	2	3	3	8／30
6.45～7.15	3	3	4	10／30
7.45～8.15	4	6	8	18／30
8.45～9.15	6	8	9	23／30
9.45～10.15	10	13	16	39／30
10.45～11.15	8	12	14	34／30
11.45～12.15	9	12	14	35／30
12.45～13.15	10	13	15	38／30
13.45～14.15	7	12	17	36／30
14.45～15.15	12	16	18	46／30
15.45～16.15	14	18	18／9	50／29
16.44～17.15	6	8	10	24／30
17.45～18.15	6	6	4	16／30
18.45～19.15	2	2	2	6／30
19.45～20.15	2	3	3／11	8／31
20.46				

N 値：0 10 20 30 40 50 60

原位置試験

深度 (m)	試験名および結果

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1.15～1.45	N-42-1	○	物理	
2.15～2.50	N-42-2	○	物理	
3.10～3.50	N-42-3	○	物理	
4.15～4.45	N-42-4	○	物理	
5.15～5.45	N-42-5	○	物理	
6.15～6.45	N-42-6	○	物理	
7.15～7.45	N-42-7	○	物理	
8.15～8.45	N-42-8	○	物理	
9.15～9.45	N-42-9	○	物理	
10.15～10.45	N-42-10	○	物理	
11.15～11.45	N-42-11	○	物理	
12.15～12.45	N-42-12	○	物理	
13.15～13.45	N-42-13	○	物理	12／1
14.15～14.45	N-42-14	○	物理	
15.15～15.45	N-42-15	○	物理	
16.15～16.35	N-42-16	○	物理	
17.25～17.45	N-42-17	○	物理	
18.15～18.45	N-42-18	○	物理	
19.15～19.45	N-42-19	○	物理	
20.15～20.46	N-42-20	○	物理	12／3